

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	コロナ禍により様々な制限がかかり地域のイベントに参加できず交流が減ってしまった。また、災害避難訓練時にも地域の方へ協力を仰ぐことができず自施設内での取り組みになってしまった。	コロナ禍もすぎ、現在は地域でのイベントも再開しているため、様々な行事に参加し地域との交流を図る。また、災害避難訓練の際は地域の方にもお声掛けをして協力を仰ぐ。	地域のイベントが行われる際は可能な限り利用者様と一緒に参加していく。また、災害避難訓練時には地域の方々に協力を仰ぎ、時には協力体制を作るなど地域に根付いた取り組みを行っていく。	12ヶ月
2	36	現在、防犯のため監視カメラを設置しており、ご家族へ同意を得ているものの利用者様方には説明をするだけに留まっている。	入所時等に利用者様にも説明を行っていく。	カメラの近くに「防犯のためカメラを設置しています」等の貼り紙をする。また、起動時間を決めるなどの配慮を行っていく。	3ヶ月
3	52	共用スペースや中央玄関付近に物が散乱しており、利用者様、また、外部から来られる方々に不快な思いをさせてしまう恐れがある。	環境整備を徹底し、誰が見ても心地よくなる空間を目指していく。	早急に環境整備委員を配置し、清掃活動の機会を設けると共に、取り組み可能な利用者様と一緒に活動を行うことで、定期的な実施できる環境を目指していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。